

競技注意事項

1 競技について

- (1) 本競技会は、2026年度日本陸上競技連盟規則及び本大会申し合わせ事項により行う。
- (2) アスリートビブスは、胸と背中に確実にとめること。ただし、跳躍競技出場者は、胸または背だけでもよい。
- (3) 1～16までの腰ナンバー標識は高体連指定（黄色）のものを使用すること。17以降及び3000mでつける胸ナンバーについては、招集所で競技者係が貸出する。
- (4) 男子1500mおよび男子3000mはタイムレース決勝とする。
- (5) 男子3000mは12分、女子3000mは13分でレースを打ち切る。
- (6) 競技用具は、各校持参のものを検査の上使用を許可する。検査所は正面エントランス左側に設ける。検査時刻は8:00～10:00とする。
- (7) 競技場は全天候舗装につき、全天候専用のスパイクピンを使用すること。ピンの長さは9mm以下とする。ただし、走高跳、やり投の場合は12mm以下のものを使用してもよい。

2 招集について

- (1) トラック競技は、招集所（スタンド下ロビー内左手トイレ側）にて行う。フィールド競技は、プログラム記載の各競技場所にて行う。
- (2) 招集は、競技順序記載の招集開始時刻より点呼を開始する。招集開始時刻までに各種目の招集場所に集合すること。出場する選手本人がアスリートビブスの確認を受けること。

3 フィールド競技について

走高跳	男子	練習1m50	1m50cmより5cmずつ上げ、1m90cmより3cm上げる。
	女子	練習1m20	1m20cmより5cmずつ上げ、1m55cmより3cm上げる。
棒高跳	男子	練習 2段階	2m80cm、3m00より10cmずつ上げる。
	女子		2m00cmより10cmずつ上げる。

- (1) 跳躍競技のバーの上げ方は上記の通りとする。ただし、第1位が同成績の場合における順位決定は、走高跳では2cm、棒高跳では5cmの上げ下げによって決定する（天候、その他の状況により変更することがある）。
- (2) 棒高跳公式練習はゴムバーを使って行う。支柱移動の申し込みは競技場所で行う。
- (3) 男女走幅跳はA・Bピットに分かれて同時進行する。※計測ライン：男子 5m00 女子 3m50
- (4) 三段跳の踏切板は、砂場まで男子10m、女子8mとする。
- (5) 投てき競技の計測は、ペグ方式で行い、計測ラインは特に設けない。

4 表彰について

- (1) 各種目3位までの入賞者は成績発表後、本部にて賞状を授与する。
- (2) 男女各1名に最優秀選手賞を授与する。競技終了後発表し、表彰を行う。
- (3) オープン種目については、賞状の授与、表彰は行わない。

5 競技者の移動ならびに応援・テント設営について

- (1) 係・役員以外の本部席前の通行を禁止する。役員・競技者以外は競技場に立ち入ってはならない。
- (2) メインスタンド手すり付近での立っての応援は禁止とする。また、ビデオ撮影等を行う際には観戦の妨げにならないよう配慮すること。
- (3) 集団での応援はメイン以外のスタンドで行う。その際、フィールド競技の進行に支障のない場所を選ぶこと。
- (4) 各校のテント設営場所は、メインスタンド下段及びバックスタンド上段を除く場所に設営すること。なお、コーチングスペース確保のため、バックおよびサイドスタンド手すり付近の通路は空けておくこと。

6 その他

- (1) 本競技場での朝の練習は、9:00までとする。ただし、メインピットとバックピットは、8:45までとする。
- (2) ウォームアップ場として、バックスタンド上段及び正面駐車場100mスタート側と河川敷を利用することができる。また、競技に支障のないときは、バックストレートの使用を許可する。ただし、投てき練習は一切禁止とする。
- (3) プログラム訂正の申し出は、指定の用紙に記入して9:00まで総務へ提出する。
- (4) 競技中の事故・傷害については、応急の処置をするが、その後の処置は各校の責任において行うこと。また、内科的症状については各校で対処すること。
- (5) 救急医療連絡施設 7月4日（土）立川総合病院 長岡市旭岡1-24 TEL 0258-33-3111
- (6) ゴミは各校で必ず持ち帰ること。